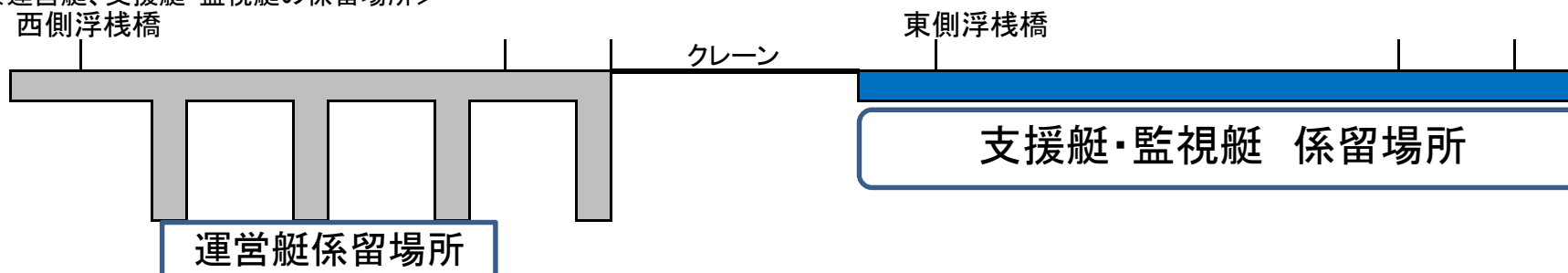


支援艇・監視艇に関する案内

＜運営艇、支援艇・監視艇の係留場所＞



＜支援艇と監視艇＞

8月11日(木)以前及び8月17日(水)以降にバースの使用を希望する場合は、別途バース使用料(水道使用料を含む)が必要となる。

＜支援艇＞

ア 支援艇とは、大会運営艇以外で救助・指導などにあたるボート又はヨット(レース艇以外で自校が持ち込むFJ級又は420級を含む)を指す。

イ 8月12日(金)～8月16日(火)の5日間においては支援艇の出艇及びバースの使用は禁止する。

＜監視艇＞

ア 監視艇とは、8月12日(金)～16(火)にかけての大会運営において、救助・監視にあたるボートを指す。

イ 監視艇の乗艇員はレース委員会で指名した者を乗せることがある。

ウ 生徒の乗艇は禁止する。

●監視艇について

- ・監視艇の受付を新クラブハウス2階事務所で8月11日(木)14:00まで受け付ける。所定の用紙を提出し、ピンクフラッグを受け取ること。
用紙は、受付の際に配付する。
- ・監視艇の運航の際は、帆走指示書に従わなければならない。

●係留に関して

- ・係留の際は、チルドを下げたままにして下さい。プロペラでの損傷のリスク軽減と、多くの船を係留するためです。
- ・抱き合わせにご協力下さい。
- ・フェンダー等の係留に必要な備品は持参下さい。

●その他

- ・支援艇、監視艇の運行の際は、出艇・帰着申告書に署名しなければならない。